



【写真/上】 毎回熱い議論が交わされる街づくり大学
 【写真/下】 夜の清掃活動。一時期目立っていたスカウトの姿が、活動を始めてから少なくなったといえます

C

SRⅡ街づくりをしたくて商売を始めた人は、あまりいないでしょうね」と笑う根本社長。その「あまりいない」1人が、根本社長本人です。

宇都宮市出身の根本社長は、子供の頃からオリオン通りに親しんできました。当時は80年代、オリオン通りの活気がピークに向かっていた時期でした。

「あの頃は、中心部に来るのはハレの感覚。ショッピングなどしなくとも、ただ歩いているだけで楽しかったですね」と当時のワクワク感を話す根本社長だけに、現在の中心部の状況が、ことさら心にかかってくるのでしょう。

勤めていた大手製薬会社を辞めて、オリジナルブレンド中心の

紅茶の専門店を開こうと決心した時、候補地はオリオン通りしかなかったと言います。最初は商工会議所のチャレンジショップに出店、その後現在の場所にお店を構えてからは、本業のお茶と街づくりが、根本社長の活動の両輪となりました。

独自ブレンドの開発では「餃友茶」「JAZZの宮」といった、

宇都宮の名物にちなんだブレンドを十数種類開発。最近では特産ナシ「につこり」を取り入れたブレンドに取り組んでいます。ナシとサツキのスイーツも開発、市の「アグリビジネス創出促進事業」の認定も受けました。

また、チャレンジショップ時代に知り合った、宇都宮大学の陣

CSRで輝く会社

第7回

ワイズティーネットワーク株式会社

まちづくりをやりたくて、このお店をオープンしたんです。

CSR活動に取り組む宇都宮市内の企業をご紹介します本コーナー。今回はオリオン通りに紅茶の専門店「Y's tea」を構え、まちづくりに取り組むワイズティーネットワーク(株)の根本泰昌社長に話をうかがいました。



代表取締役社長
根本 泰昌 氏

内雄次教授と力を合わせて「街づくり大学」も立ち上げ、さまざまな活動を行っています。

「陣内先生にはサイドに回っていただき、参加者全員が自由に参加して議論したり、活動を行ったりしています」という街づくり大学は、大学生や社会人、主婦など多彩な顔ぶれ。店内にある大きなテーブルを囲みながら、楽しく活動を行っています。その一環である「夜の清掃活動」は、「小さな親切」運動本部から表彰を受けました。

「ポイ捨てが増え、子供も歩いている効果的な時刻を選んで、清掃をしています。治安面でも効果がありますし、街行く人へのアピールにもなります」という言葉からは、効果や人のつながりを考慮する繊細さがうかがえます。

大企業の幹部から「CSRありきでスタートして、ビジネスを

成立させているのは珍しい」と驚かれたそうですが、「でも、街づくりやCSRをやらなかつたら、オリオン通りにこだわっている意味が無くなってしまいますからね」と届託無く話す根本社長に、CSRがビジネスのパワーになることも可能なのだという実例を見た気がしました。



宇都宮にちなんだ独自ブレンドの紅茶も多い、Y's tea店内

ワイズティーネットワーク株式会社

代表取締役社長 根本泰昌

- ◎設立 平成18年5月
- ◎業種 紅茶専門店
- (本社) 宇都宮市曲師町5-3
タキヤビル2階 ☎639-6601
営業時間 午前11時～午後7時
定休日 月曜日、第1火曜日

◎認定
宇都宮まちづくり貢献企業、環境に優しい優良企業(特別表彰)、「小さな親切」実行章、宇都宮市アグリビジネス認定事業、内閣府地域活性化学会づくり塾長

<http://www.y-tea.com/>